

原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/09/24号

マーケットエッジ株式会社 小菅努



【現状確認】



急伸後の急反落、中東リスクの織り込み一服

NY原油先物相場は、1バレル=106.75ドルまで値上がりして5月4日以来の高値を更新した後、80ドル台後半まで急反落する展開になった。サウジアラビアの東西パイプラインが攻撃を受け、紅海側からの原油輸出の落ち込みが警戒される中、原油相場は上値を追う展開が続いた。しかし、サウジアラビアがホルムズ海峡経由の原油輸出拡大を目指すとの見方が強まると利食い売りが膨らみ、100ドルに続いて90ドルの節目も下抜いた。

イエメン武装組織フーシ派は、引き続きサウジアラビアの石油関連施設に対する攻撃を続けている。このため先行き不透明感強いが、サウジアラビア産の原油供給の落ち込みは限定的との見方が強まると、利食い売りが膨らんでいる。9月22日には東西パイプラインの稼働再開が報じられている。またイランが、米国が軍事的圧力を緩和することを条件に、7日以内にホルムズ海峡の通航を再開することを米国に提案したとの報も、原油相場を下押ししている。

米エネルギー情報局（EIA）発表の米石油在庫（9月11日時点）は、原油が前週比64万バレル減、ガソリンが79万バレル増、石油精製品が159万バレル増となった。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【展望】

サウジ産の供給回復だと上値重い、急伸再開のリスクは残る

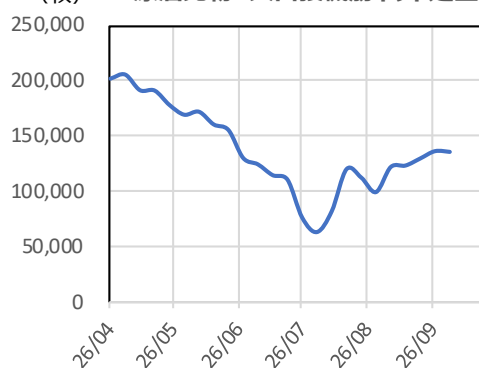
中東情勢に強く左右される不安定な地合が続く。9月15日の106.75ドルで上げ一服となっているが、このまま中東リスクの後退との評価が維持されると、80～85ドル水準を試す見通し。サウジアラビアはホルムズ海峡経由の輸出を強化しており、実際にアジア向け出荷量が拡大すれば、原油相場の高騰リスクは後退する。また、同時に東西パイプラインの稼働再開が進み、紅海から欧州向け輸出も再開されると、戻り売り優勢の展開が続きやすい。

米国とイランの間の攻撃の応酬は一服しているが、イランのホルムズ海峡開放に向けた提案を米国が受け入れると、原油供給不安の緩和からさらに大きく値を崩す可能性が高まる。世界的な株安や金利上昇に加えて、ディーゼル燃料価格の高騰による世界経済の減速懸念も高まっており、各国がこれ以上の軍事衝突の激化は許容できないとの判断に傾けば、原油相場の高騰は一服しやすくなる。

ただし、改めて米国とイランの間で軍事衝突激化する、フーシ派などによるサウジアラビアの石油関連施設に対する攻撃が激化するといった動きがみられると、容易に急伸する展開が再開される可能性がある。特にサウジアラビア産原油の供給環境が注目を集めているだけに、改めて東西パイプラインが攻撃を受けて稼働が停止するような事態になると、100ドル水準まで急伸する可能性も残されている。石油製品相場の高騰が続いていることにも注意が必要だ。

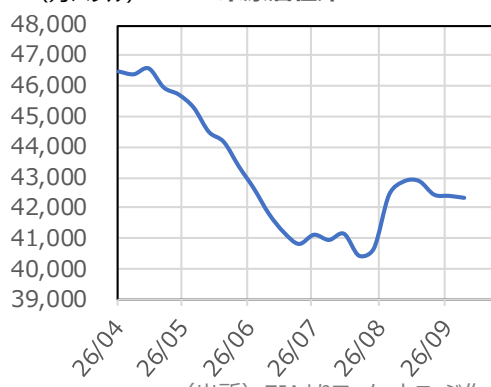
中東情勢次第で、上下双方に大きく振れる可能性を抱えた不安定な地合が続く。

(枚) NY原油先物 大口投机筋ネット建玉



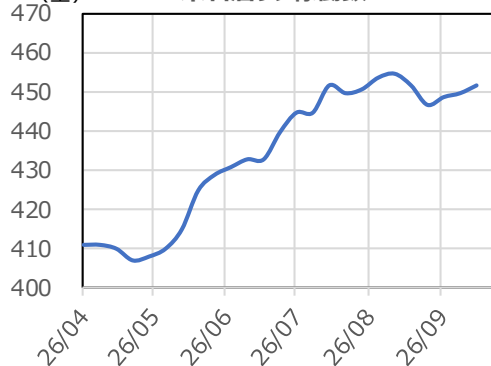
(出所) CFTCよりマーケットエッジ作成

(万バレル) 米原油在庫



(出所) EIAよりマーケットエッジ作成

(基) 米石油リグ稼働数



(出所) Baker Hughesよりマーケットエッジ作成

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所がマーケットエッジ株式会社から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、マーケットエッジ株式会社に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、マーケットエッジ株式会社（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 マーケットエッジ株式会社（Marketedge Co., Ltd.）

【所在地】 〒104-0033 東京都中央区新川1-3-21 BIZ SMART 茅場町 321号

【URL】 <https://www.marketedge.co.jp/>【電話】 TEL : 03-6661-9498 【E-mail】 info@markededge.co.jp

小菅努（こすげ・つとむ）プロフィール

1976年千葉県生まれ。筑波大学社会学類卒。商品先物会社の営業本部、ニューヨーク事務所駐在、調査部門責任者を経て、2016年にマーケットエッジ株式会社を設立、代表に就任。金融機関、商社、事業法人、メディア向けのレポート配信、講演、執筆などを行う。

最新情報は
ツイッターで